



10月27日(木)の夜、坂祝町中央公民館にて、坂祝町の子育て環境整備を考えるワークショップ「つどい場ツクリバ」の第6回を開催しました。この日の出席者は、町民、事務局あわせて19名でした。

はじめに、こども課伊藤課長からのあいさつのもと、3つのグループに分かれました。そして、「これまで5回のツクリバから見えてきたもの」について説明をきいたあと、班ごとに言い足りなかったこと・提案しておきたいことを話し合い、最後に全員で共有しながら意見交換。引っ掛かっていた事や新しい施設に寄せる思いなどホンネで語り合いました！

# 6 ツクリバから見えてきたもの

2016/10/27 (木) 19:00~21:00 坂祝町中央公民館 2階 研修室

## 1 共有「これまでのツクリバから見えてきたもの」

基本理念  
基本方針

### ●拠点施設のコンセプト

1. 子どもを中心に多世代交流が図れる拠点
2. 自然を生かした、自然が感じられる拠点
3. だれもが気軽に集える、相談できる拠点

<サブテーマ>

- ・坂祝色 = 坂祝町ならではの特色、オリジナリティを
- ・費用対効果 = あるものを最大限に活かす
- ・共に成長する、使い続けられる施設に

### ●全体の配置計画

- ①道路と建物の間に「駐車・駐輪場」
- ②建物は「2階建て」程度
- ③陽の当たる南側に「屋外ひろば」を
- ④南側2階には「ベランダやデッキ」を
- ⑤ひろばには、「一部屋根付スペース」を
- ⑥中庭や区画等で「幼児の安全な遊び場」も



### ●必要機能の「優先順位」

絶対必要!  
(短期・拠点の核に)

- つくんこ教室
- アンブレラ
- フリースペース
- カフェ(飲食スペース)
- 屋内運動室・ホール
- 外遊び場 など

あったらいいな!  
(中期・隣接して)

- 図書スペース
- 中高生スペース
- 学習室
- 託児室
- ボランティアルーム
- 公園・自然 など

1. あいさつ
2. 共有  
「これまでのツクリバから見えてきたもの」
3. グループワーク  
「言い足りなかったこと・提案しておきたいこと」
4. 共有～全体トーク

### ●間取り・平面計画

**エントランス** ①玄関を入ると明るくて広い共用ロビー②ロビー～カフェ～屋外ひろばの連続空間③事務所は、玄関の近くに

**カフェ** ①1階に設置。集い・交流機能の要であり、気軽に立ち寄れること②屋外に面し、オープンテラス等も

**交流機能** ①小中高生の居場所や多世代交流機能は2階に設置②例えば研修室、学習室、図書スペース、音楽・ダンススタジオ、和室など③2階にもフリースペース(共用ロビー)

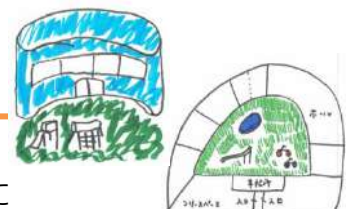
**屋内運動場** ①ひろばやベランダなど屋外空間に面する②小学生の遊びや運動、ボール遊びできる天井高③ステージ等も設置

**アンブレラ** ①1階に配置。広すぎないのも大事②共用部からアクセス、屋外ひろばに面する③授乳・おむつ替え。乳幼児WC等④ほっこり(静)とアクティブ(動)の各コーナー。明るい窓

**つくんこ教室** ①1階の端部もしくは2階(一般利用と分けられる位置)②専用玄関③療育スペース、相談室、調理スペースなど必要機能の充実④プール等専用で安全な外遊びスペース⑤アンブレラとのつながりも

### ●外観や建物のイメージ

- ①円形、弓型など「やわらかいカタチ」
- ②建物と緑や自然が調和した設計に
- ③中庭や囲まれた広場等の「内なる屋外空間」もうまく取り込む



### ◆つくんこ+アンブレラを核とした子育て支援施設に

- ・つくんこ教室を充実させたい。つくんこを中心にすべき。つくんこそが「坂祝色」。
- ・つくんこを核に子育て支援の充実につなげていきたい。



### ◆子どもを中心にした多世代交流施設に

- ・地域みんなで子どもを育てていけるような町に！
- ・子どもを中心に多世代交流ができる場所にしたい。
- ・多世代交流を大切にしたいので、共有スペース（フリースペース）が大事になる。
- ・未満児から小学生まで遊べる（兄弟を一緒に見れる）。
- ・子どもが成長しても来られる、中高生も利用できる。
- ・つくんこアンブレラが核になり外に輪が広がっていくイメージ。

### ◆各機能のレイアウトについて

- ・1階はフリーで、うるさく騒げる場所があって、2階は目的があって学べる場所に。
- ・全天候型のフリースペースが欲しい。
- ・つくんこ教室は、一般利用者と共用（時間で区切ったり、場所を共有したり）は、難しい。みんながわーっと来るフリースペースからは独立した落ち着いた場所に設置。
- ・アンブレラとつくんこはあまり離れない方がいい。

### ◆今ある施設等を活用・充実しては？

- ・コミュニティセンターや公園など、現在あるものを充実させていったらどうか？
- あるものを広げていだけでなく、今ないものをつくることも重要。例えば、思い切り動いて安全な公園があるといい。
- ・アンブレラは今の場所でおこなって、新しい場所を小中学生も利用できる児童館としたら？
- アンブレラも今後は多世代交流も盛り込み、もっと広がりを持ってやっていきたい。



### ◆「ツクリバ」からの提案で良いのか？

- ・去年のワークショップでは、みんなわりと児童館をイメージしていた。それが今年の4回目で急に「つくんこアンブレラを中心に」という路線に変わってきたように思う
- ・このメンバーだけの意見でいいんだろうか？



- 0歳から小・中学生のお母さんが参加している。人数は少ないものの、これまでにいろんな意見が集約された話し合いが積み上がってきている気がする。ワークショップからの提案として出していくことは価値がある。
- ・昼間の会議や、「移動ツクリバ」があっても良かったね。
- ・ツクリバでまとまってきたものが、本当にできれば幸せ

### ◆夢だけで終わらせないために・・・

- ・夢だけで終わってしまうんじゃないか？という危惧も・・・。
- ・お金（予算）などの制約が出てこないから、夢や希望が膨らんだ。その分、いざできあがった時、絶望感が凄くなりそう。そろそろ目標の時期、お金を決めていかないと。
- 最初の年は各課を超えたプロジェクトチームをつくったが、去年、基本計画の予算が否決され、もう一度慎重に調査研究して基本構想を考えている段階。ワークショップの結果は全職員に流しているし、課長会議や三役にも話をしたり、民生委員さんや教育委員さんからご意見をもらったりと・・・構想をまとめるための努力をしています。

### ◆子育てしやすい、住みたくなるまちに！

- ・0～3歳児のお母さんが用がなくてもふらっと行けるように。友達ができれば、坂祝に住み続けてくれるのでは？
- ・今、自分は子育てが大変。ここを核として今後坂祝町を「子育てしやすいまち」にしたい。そうすれば人も増えるし、未来（さき）のある坂祝町が見える気がする！

### ひとことアンケートより

今日は本音の意見が聞けた／一人一人の意見が聞けて良かった／みんな1つではなかったなと。同じにするのは難しいことだと思った／夢と現実と、考えるとなんだか難しいなと思いました／みんなの思いが伝わってきた。是非みんなの施設ができるように／今後の坂祝町の核になるようなものができればいいなと思います／夢だけで終わってしまわないよう、どう進めるかが大切と思った ほか

坂祝町教育委員会 こども課

電話：0574-26-7151

FAX：0574-26-7097

E-mail：kodomo@town.sakahogi.gifu.jp

